

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2026/06/29号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

ゴールド一時4000ドル割れ、底値となるか？

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



ゴールドは先週とうとう4000ドル割れまで下がりました。正直ここまで下がるには予想していませんでした。先々週のFOMCの結果のマーケットの金利上げ見込みが、投資家にとってゴールドを売るには十分な材料になっていると思われます。先週はゴールドは4141ドルで始まり、4219ドルまで上げてから、しばらく4100ドル後半で推移していましたが、火曜日アジア時間に下落を始め、24日に入ると4100ドルをブレイク、25日に日付が変わる前には4000ドルを割り込みました。瞬間的な安値は3958ドルでしたが、その後は3980ドル当たりで揉んでいましたが、26日に入ると4000ドル割れはバーゲンハンティングの買いが強まり、4000ドルを回復、一時ふたたび4000ドルを割り込む場面もありましたが、欧米では上昇が続き4095ドルまで上昇、一週間の終わりは4088ドルとなりました。個人的には4000ドルが今回のゴールドの下値の目処ではないかと思っています。2008年のリーマンショック、2020年のパンデミックの時の下げが、だいたい高値から27~28%。それを考えると5500ドルから4000ドルへの下げがちょうどそのくらいのイメージです。5600ドルからのここまでの下げにもかかわらず、筆者を含め、ほとんどのアナリストの長期的な強気の見方は変わりません。外資系金融機関は、年末の相場予想を切り下げてはいますが、ここから下げの予想を出しているところはなく、6000ドルや5500ドルの予想を5000ドルや4900ドルとしており、単に上昇のスピードが緩和したとみているということです。実際ゴールドを困む長期的な状況はなんら変わっていません。世界の国々の膨らみ続ける負債、そして永遠の課題と言ってもいい通貨価値の下落＝インフレの進行。中央銀行は短期的視点ではなく、長期的な資産としてゴールドを買い続けています。長期的な視点から考えられる投資家であれば、やはりbuy the dipでしょう。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーム）をお読み下さい。

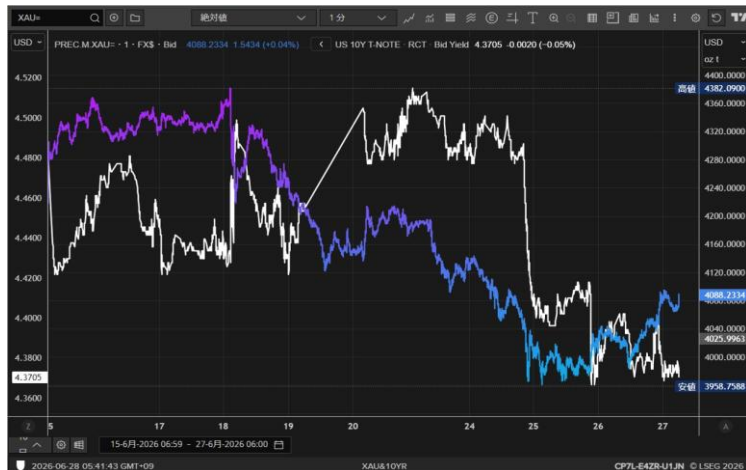
【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

先週シルバーの60ドル前半は底値に近いのではと書きましたが、ゴールドの4000ドル割れと同時にシルバーは55ドル台半ばまで下げました。あまりに極端な動きであり、シルバーには驚かされます。でもやはりこれは売られ過ぎだと思います。短期的視点でなく長期的にみるべきでしょう。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



「プラチナの現状」

プラチナも1600ドルを割り込む場面がありました。これもまた売られ過ぎだと思います。前週は貴金属すべてを買いだすところでした。プラチナもやはりそうです。



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで